

総合科目Ⅱ

【1学期完結科目】

○1学期：月1

■科目群A 物質、数理、生命、環境に関わる総合科目

100番台

整理番号	科目番号	授業科目	受け 入上 限数	単 位 数	標準 履修 年次	実施 学期	曜 時 限 教 室	担 当 教 員 (オーガナイザー)	授 業 概 要	備 考
Ⅱ-3	1A09 021	生物に学ぶ —多様な生き物の生存 戦略—Ⅰ	300	1	1・2	1	月1 2H201	古久保-徳永克男	35億年前に誕生した生命は多種多様な形態と機能を獲得しながら進化してきた。本講義では、様々な生き物のありかたについて、それぞれ独自の生物材料を用いて研究を進めている研究者による講義をオムニバス形式で展開する。とりわけ、動物や植物の体の構造と機能に関して、発生生物学や生理学等の視点から最近の知見を紹介する。	(生物開設) 平成20年度までの 「生物に学ぶ—多様な 生き物の生存戦略— Ⅰ」の単位を修得し た学生の履修は認め ない。
Ⅱ-4	1A10 021	森林	200	1	1・2	1	月1 3A403	中 村 徹	森林国日本、私たちはどれだけ森林のことを知っているのだろうか？世界の森林はいまどのような状況になっているのだろうか？人々は森林とどのようにつきあっているのだろうか？森林で何が研究されているのだろうか？世界の、そして日本の森林について多方面から解説する。	(資源開設)
Ⅱ-5	1A12 011	数学との出会い	120	1	1・2	1	月1 3A304	木 村 達 雄	日常生活において数学が果たしている役割に光を当てる。特に、日々のありふれた事柄の背後にある数学的な考え方。	(数学開設)
Ⅱ-6	1A13 011	現代物理学への招待Ⅰ	120	1	1・2	1	月1 1C210	金 谷 和 至	現代物理学は、力学、電磁気学、熱学等の古典物理学の学習が無ければ全く理解できないわけではない。物理の研究者を志す人を除けば、別の理解の仕方もあろう。無味乾燥な音階練習をしなくても、モーツァルトの音楽の美しさは十分鑑賞できる。本講義は、この視点からの「現代物理学への招待」である。Ⅰでは量子力学の世界を3つのテーマから紹介する。	(物理開設)
Ⅱ-7	1A15 011	これからの工学と社会 —Ⅰ	120	1	1・2	1	月1 3A301	秋 本 克 洋	これからの工学では環境や資源問題と調和しつつ快適で質の良い生活を支えることが必要になる。世界のエネルギー需給の現状と将来を概観し課題を整理した後、クリーンなエネルギーとして期待されている核融合および太陽電池の開発現状と将来について学ぶ。	(応理開設)
Ⅱ-8	1A15 021	21世紀の環境・エネル ギー問題と科学・技術 の役割—Ⅰ	120	1	1・2	1	月1 2B411	中 村 潤 児	本講義では、環境問題と科学技術の取り組みについて平易に述べる。地球温暖化、窒素酸化物や硫黄酸化物による大気汚染、水質汚染などの問題の現状を把握し、科学・技術がどのように対応しているかを学び考える。ライフサイクルアセスメントや環境計測の話も取り上げる。	(応理開設)
Ⅱ-9	1A16 011	知的なシステムをつく るⅠ	120	1	1・2	1	月1 3A409	森 田 昌 彦	近年、身の回りの様々な機器の知能化が進められているが、まだまだ「賢い」とは言い難い面も多い。本講義では、人間により使いやすく役立つ知的システムを実現するための基礎的技術と、それを人支援、コミュニケーション支援、映像加工提示などに応用した例についてわかりやすく解説する。	(エシス開設)
Ⅱ-10	1A18 011	ネットワーク社会を支 える情報技術入門Ⅰ	120	1	1・2	1	月1 3A306	片 岸 一 起	インターネットやモバイルネットワークは、現代社会に不可欠なインフラとなっている。本講義では、このようなネットワーク社会を支える情報技術について多様な視点から概観し、今後の情報社会を展望する。Ⅰでは、身近なIT革命、ITの歴史を解説し、発展するモバイル&ワイヤレス、情報メディア、新リアリティの各技術を講義する。	(情報開設)
Ⅱ-11	1A21 011	放射線と生命—DNA損 傷から最新のがん治療 まで—	300	1	1・2	1	月1 3A204	坪 井 康 次 櫻 井 英 幸 榮 武 二	生命は放射線環境の中で進化してきたといっても過言ではない。1895年、レントゲンによるエックス線の発見により人間はその存在に気付くと、以来、放射線が生命へ及ぼす影響は、その物理学的現象から遺伝的影響に至るまで幅広く研究されてきた。同時に、様々な放射線を利用することで医学は急速に進歩し、現代医学において放射線は不可欠の存在となったが、特に放射線を用いたがん治療は近年目覚ましい発展を遂げている。本科目では、放射線が生命に及ぼす影響を分子レベルから個体レベルまで解説しつつ、放射線がん治療の現状と最新の治療法を紹介する。	(医学開設)

総合科目Ⅱ

【1学期完結科目】

○1学期：月1

■科目群A 物質、数理、生命、環境に関わる総合科目

100番台										
整理番号	科目番号	授業科目	受け入上限数	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限 教室	担当教員 (オーガナイザー)	授業概要	備考
Ⅱ-12	1A23 011	血液の構造	120	1	1・2	1	月1 5C216	二宮 治彦 上妻 行彦 大越 則靖 長谷川 雄一	血液は、私たちに最も身近でありながら、その全体像を把握することは難しい。血液の構造を理解し、最もありふれた貧血である鉄欠乏性貧血から、白血病、再生不良性貧血など各種血液の病気に對する治療法の歴史的経過を辿る。最近の治療法の進歩を紹介するとともに、最近注目を集める輸血や移植医療がもつ医学的・社会的問題への関心を深め、医療のもつ諸問題への意識を高める。	(医療開設)
200番台										
整理番号	科目番号	授業科目	受け入上限数	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限 教室	担当教員 (オーガナイザー)	授業概要	備考
Ⅱ-13	1A26 011	安全衛生と化学物質	300	1	1・2	1	月1 1D201	野本 信也	人類は多くの有用な化学製品を作ってきたが、危険で有害な化学物質でも使う必要があった。現在では化学物質の安全な取り扱い方が実践されている。この講義では化学物質の危険性と有害性を理解してもらい、仕事や日常生活で接する化学物質を安全に取扱う方法を習得する。将来化学物質に関わる場合に適切に行動できる人材の育成を目指す。	(環境安全管理室開設)

○1学期：月1

■科目群B 精神、文化、社会、歴史に関わる総合科目

100番台										
整理番号	科目番号	授業科目	受け入上限数	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限 教室	担当教員 (オーガナイザー)	授業概要	備考
Ⅱ-14	1B01 011	「知ること」とは何か I	150	1	1・2	1	月1 1C310	小野 基	「知ること」とは一体何だろう。人が物事を知ることの構造や意味、その限界などを主として哲学の立場から、伝統思想や宗教の「知」に対する深い思索にもとづいてわかりやすく説明するとともに、関連する人文諸科学の提示する今日的な「知」へのアプローチを紹介し、「知ること」を問い直す。	(人文開設)
Ⅱ-15	1B01 021	民族の世界 I -民族の世界史①-	120	1	1・2	1	月1 1D204	中西 僚太郎	本科目では、世界史上の様々な時代と地域における民族 (nation)・民族集団 (ethnic group) をめぐる諸相を学ぶことで、民族・民族集団とは何か、また人類は民族、民族集団をめぐり、どのような問題に直面してきたのかについて理解を深める。民族の世界史①では、とくに日本列島の民族・民族集団について考察する。	(人文開設)
Ⅱ-16	1B02 011	現代を読もう I : アメリカの影	200	1	1・2	1	月1 1H101	宮本 陽一郎	9.11以降、超大国「アメリカ」の存在は多くの人々にとってテロリズムと同じくらい大きな脅威として認識されるようになった。この授業では、私たちにとっての「アメリカ」を、文化として幅広い視野から読み解くことを試みる。	(比文開設)
Ⅱ-17	1B02 021	古典古代学入門	350	1	1・2	1	月1 1H201	秋山 学	「古典古代学」を構成する諸分野、すなわちギリシア・ローマ思潮、旧・新約聖書、古代インド文献、仏教、経学について、概説をほどきた上で、原典をひもとき、豊かな教養の礎としたい。	(比文開設) 平成21年度までの「古典に学ぼう! 古典古代篇」の単位を修得した学生の履修は認めない。
Ⅱ-18	1B04 011	戦争と平和の国際社会	120	1	1・2	1	月1 2B508	南山 淳	無政府状態 (アナキー) を基本構造とする国際社会における戦争発生メカニズムと平和実現の条件を考察する。具体的には、現代戦争の全般的な特質について論じたうえで、9.11 同時多発テロ後の「対テロ戦争」、中国と北朝鮮の動向によって緊張を増す東アジア情勢、イラク戦争によって引き起こされた「正しい戦争」をめぐる論争などの検討を通じて現代の平和と戦争の問題を考える。	(社会開設)

総合科目Ⅱ

【1学期完結科目】

○1学期：月1

■科目群B 精神、文化、社会、歴史に関わる総合科目

100番台										
整理番号	科目番号	授業科目	受け 入上 限数	単 位 数	標準 履修 年次	実施 学期	曜 時 限 教 室	担 当 教 員 (オーガナイザー)	授 業 概 要	備 考
Ⅱ-19	1B05 011	国際社会の持続可能な 発展Ⅰ	200	1	1・2	1	月1 3A402	田 中 洋 子	講義はグローバル問題を経済学と文化・社会開発の面から複眼的に理解しローカルな立場から問題を解決していく能力を育てることを目的とする。総合的な理解を得るにはⅡとⅢを含めて通年で履修することが望ましい。	(国際開設)
Ⅱ-20	1B06 011	学校を考えるⅠ	120	1	1・2	1	月1 共A101	清 水 美 憲	学校の生い立ち、社会とのかかわり、学校を支える仕組みなどに視点を当てて、今日学校が抱える諸問題を整理し、そのいくつかについて検討する。	(教育開設) 人間学群学生の受講は認めない。
Ⅱ-21	1B17 011	経済学入門Ⅰ	120	1	1・2	1	月1 3A202	木 島 陽 子	市場と均衡などミクロ経済学の基本的概念と分析の枠組みについて学ぶ。	(社工開設)
Ⅱ-22	1B20 011	知的財産のしくみ (著作編)	120	1	1・2	1	月1 2B507	芳 鐘 冬 樹	ニュートンが「私は巨人の肩に乗って仕事をした」と言ったように、大発見や科学の進歩は、それまでに蓄積された膨大な知識の上に築かれる。新しい科学的知識は、まず学術雑誌等に論文として発表される。この意味で、学術論文は科学の発展を支える知的財産であり、研究者は価値のある論文を人よりも早く出すことにしを削る。本科目では、研究者が論文を発表し、それが利用され、社会に認定・評価される仕組みについて学ぶ。	(知識開設)
Ⅱ-23	1B24 011	体育・スポーツリテラシーを高めるために	50	1	1・2	1	月1 5C317	齊 藤 まゆみ	体育やスポーツの面白さや楽しさを理解するには、専門家の講義を聞くだけでなく、自分の身体の動きをコントロールしたり、スポーツを自分の身体でわずかでも体験することが役立つ。5つのスポーツを取り上げ、講義実体験融合型の授業により、身体を通して体育・スポーツの面白さや楽しさを理解し、その価値を享受できる基礎を構築することをねらいとする。	(体育開設) 体育専門学群以外の学生に限る。体験時の安全性の確保や道具を準備する必要があるため、受入れ上限数を50名とする。

○1学期：月1

■科目群C 科目群A・Bにまたがる総合科目

100番台										
整理番号	科目番号	授業科目	受け 入上 限数	単 位 数	標準 履修 年次	実施 学期	曜 時 限 教 室	担 当 教 員 (オーガナイザー)	授 業 概 要	備 考
Ⅱ-24	1C24 021	Active Aging : 元気長寿の実現に向け てⅠ	120	1	1・2	1	月1 5C213	田 中 喜代次	高齢化率(平均22%)は過去最高で、待ったなしの「元気長寿支援策」の充実が必要な時期である。自宅閉じこもりの高齢者や活力のない高齢者、認知障害、虚弱、要介護など、他者のケアが必要な自立困難者の数は確実に増加している。そこで欠かせないのは体力づくりや運動の習慣化である。ストレッチやランニング、歩行、園芸、日曜大工など、日常生活でのさまざまな動作や活動、特に生涯続けられるスポーツを持つことは大きな活力につながる。この分野の専門家がわかりやすく解説する。	(体育開設)

総合科目Ⅱ

【1学期完結科目】

○1学期：月2

■科目群A 物質、数理、生命、環境に関わる総合科目

100番台

整理番号	科目番号	授業科目	受け 入上 限数	単 位 数	標準 履修 年次	実施 学期	曜 時 限 教 室	担 当 教 員 (オーガナイザー)	授 業 概 要	備 考
Ⅱ-25	1A10 031	フィールドに学ぶ食と緑Ⅰ～食料生産と緑資源育成～	120	1	1・2	1	月2 3A409	福 田 直 也	人間活動は、さまざまな動植物とのかかわりの中で営まれている。ここでは、食や緑資源としての作物や家畜、樹木のほか、日常生活で接することの多い動植物を取り上げ、その生産に関わる背景や現状について農林技術センターにおける実栽培の様子を観察学習を含めて総合的視点から解説する。	(資源開設) 生物資源学類学生の受講は認めない。
Ⅱ-26	1A11 011	ガイアの星Ⅰ ー地球の過去・現在・未来	120	1	1・2	1	月2 共A201	荒 川 洋 二	ガイア仮説によると、地球の誕生以来46億年の進化の中で、地球システムは地球の気温と化学組成を生命体にとって最適な環境に保つよう調節してきたとされる。生命の息づく惑星一かけがえのない地球。その現在・過去・未来について自然科学の観点、および人間との関わりから総合的に解説する。Iでは、地球の過去について、地質時代の地球の進化を中心に、地球のしくみ、プレートテクトニクス、地球惑星物質、地球表面環境の変遷、生命の誕生と生物の進化などについて解説する。	(地球開設) 地球学類生および地球進化学I、II、III、地球学概論I、II履修者の受講は認めない。
Ⅱ-27	1A14 011	身近にある化学Ⅰ	120	1	1・2	1	月2 3A403	守 橋 健 二	身近にある多種多様な物質の性質や機能、日常体験する様々な自然現象の仕組みなどを化学的視点で捉えて解釈し、化学的物質観、自然観の基礎を学ぶ。人間の暮らしを豊かにするために役立つ化学物質、化学現象などの基礎知識を見につけることにより、化学と社会との関わりについての理解を深める。	(化学開設)
Ⅱ-28	1A15 031	身近な生活や社会における科学と技術ー1	120	1	1・2	1	月2 3A308	伊 藤 雅 英	身近な生活や社会における科学と技術について、その最先端の紹介とその未来像を展望する。1学期は、「ヒトのからだの神秘にせまる」というテーマで、急速に発展を続ける生命科学と、新技術を概観する。新しいタイプの遺伝子発現制御、個体の多様性の理解や、新しい医療の技術基盤について紹介する。	(応理開設)
Ⅱ-29	1A16 021	環境問題について考える	120	1	1・2	1	月2 3B405	正 司 秀 信	豊かで安全な生活をおくるために発達させた科学技術によって、人類は地球環境を壊しつつしてきた。その代償として、自らの技術によってこの問題を解決することが求められている。本講義では、前半部では、工学的な観点からこの問題に関連する学問・技術について平易に解説し、後半部では、河川、ダム、湖、海岸、地下水などに関する最近のトピックスについて解説する。	(エシス開設)
Ⅱ-30	1A16 031	生活を支える工学システム	200	1	1・2	1	月2 3A402	安 信 誠 二	複数の工学的技術を要素として目的を達成する様に構成された工学システムは、人々の生活を支えている。本講義では、横断的に工学分野を眺め、制御、計測、通信、ロボット、サービス支援などの機械と計算機を用いて、いかに人間生活を支えているかについて、実例を通してその基本的考え方を紹介する。	(エシス開設)
Ⅱ-31	1A17 021	都市・地域・環境を探るⅠ	120	1	1・2	1	月2 3A416	大 村 謙 二 郎	都市のなりたち、仕組みを考える。	(社工開設)
Ⅱ-32	1A18 021	マルチメディアの舞台裏Ⅰ	120	1	1・2	1	月2 3A306	滝 沢 穂 高	テレビ・CD・ホームページなど、身近にあるマルチメディアを最大限に活用するため、その技術的・社会的な舞台裏を覗いてみよう。Iでは、マルチメディアの基礎と取り巻く状況を理解するため、マルチメディアの歴史や発展、基礎となる科学技術、著作権や知的財産権に関して概説する。	(情報開設)
Ⅱ-33	1A19 011	映像メディア・コンテンツ表現入門	120	1	1・2	1	月2 3A301	鈴 木 誠 一 郎	「監督はどのようなことを伝えたくてあのような演出をしたのか?」「テレビは時代の中でどのような役割を果たしてきたのか?」この講義では写真、映画、テレビなどのいわゆる映像メディアとはいかなるものかを理解するとともに、映像メディアにおけるコンテンツ表現についての変遷や最新の情報を学ぶ。	(創成開設) 情報メディア創成学類学生の受講は認めない。

総合科目Ⅱ

【1学期完結科目】

○1学期：月2

■科目群A 物質、数理、生命、環境に関わる総合科目

100番台										
整理番号	科目番号	授業科目	受け 入上 限数	単 位 数	標準 履修 年次	実施 学期	曜 時 限 教 室	担 当 教 員 (オーガナイザー)	授 業 概 要	備 考
Ⅱ-34	1A21 021	日常生活の中で見られる神経筋疾患	120	1	1・2	1	月2 5C508	玉 岡 晃	高齢化社会を迎えてアルツハイマー病やパーキンソン病などの神経変性疾患は益々増加しつつある。本講義では日常生活の中で見られる頻度の高い神経筋疾患について概説するとともに、神経症候が如何にして生じてくるかに関して平易に説明する。	(医学開設)
Ⅱ-35	1A21 031	臨床感覚器学	120	1	1・2	1	月2 1C210	和 田 哲 郎	講義担当の教員は耳鼻咽喉科の医師である。種々の感覚（聴覚・平衡覚・嗅覚・味覚など）にスポットを当て、それぞれの感覚をどのようにして感じているのかを学ぶ。感覚器の構造・機能を理解し、それらが失われたときの状態について理解を深める。	(医学開設)
Ⅱ-36	1A21 041	こどもを巡る医療・医学の最前線	120	1	1・2	1	月2 5C317	須 磨 崎 亮	社会環境の変化は小児心身症の増加や小児救急医療の需要の高まりなど、種々の問題を引き起こしている。一方、分子生物学や遺伝学の進歩は、先天的な要因が強く影響する小児医学に大きな影響を与えている。これら変貌しつつある多様な小児科学に焦点を当て、その最前線をわかりやすく概説する。	(医学開設)
Ⅱ-37	1A26 021	現代人のための科学Ⅰ	120	1	1・2	1	月2 1D204	新 井 一 郎	「現代人のための科学Ⅰ〜Ⅲ」は自然科学の素養を身につけ、将来とも自分自身で学び続けて行くための基盤を作る。現代人にとって必須の項目に的をぼけて物理学、地球科学、化学、生物学等の異なる分野からの視点で問題をとらえなおす。Ⅰでは、科学の基礎法則である物理法則、特に現在人類が直面している世界規模の問題を理解する上で欠かすことのできない「エネルギー」と「エントロピー」について学ぶ。また後半では、原子分子のミクロ世界から銀河・宇宙に至る構造とその進化について考える。クリッカーを利用した双方向的な授業を行うとともに、グループ討論によって理解を深める。なお、学期完結ではあるが、現代科学全般を概観するためには現代人のための科学Ⅱ、Ⅲを、また物理学の基本的分野全般を概観するためには初めて学ぶ物理学Ⅰ、Ⅱを併せて履修することが必要である。	(教養教育機構開設) 定員超過の場合、文系の学生を優先する。

○1学期：月2

■科目群B 精神、文化、社会、歴史に関わる総合科目

100番台										
整理番号	科目番号	授業科目	受け 入上 限数	単 位 数	標準 履修 年次	実施 学期	曜 時 限 教 室	担 当 教 員 (オーガナイザー)	授 業 概 要	備 考
Ⅱ-38	1B01 031	言語の万華鏡Ⅰ：語学から言語学へ	120	1	1・2	1	月2 1D201	池 田 潤	専門的な言語学の対象としての「言語」だけでなく、人間のさまざまな活動に関わる「言語」の諸相を多彩な角度から見渡す。Ⅰでは、高校までに学んだ日本語と英語を異なる視点から再発見する体験を通して、語学と言語学の違いを理解するとともに、高校までの学習と大学における研究の違いを自覚することを旨とする。	(人文開設)
Ⅱ-39	1B02 031	身体の文化とサイエンスⅠ：身体の文化	120	1	1・2	1	月2 2B411	武 井 隆 道	身体に視点を据えて歴史、文化を見つめ直すとともに、複数の身体の出会いによって社会が生成する現場を考察する。考察にあたり、身体を取り巻く言説や規範の強度、身体と道具/技術との関係、性の解放と疎外、医学でデータ化される身体と「私」の身体の異質性等々の身体がはらむ諸問題について検討する。特定の時間と空間が身体に与える身体の場所性にも考察を広げる。Ⅰは、身体研究の可能性を、人類学、言語論、テキスト論、文化史、歴史、スポーツ文化等の視点から探る。	(比文開設)
Ⅱ-40	1B03 011	日本とは何かⅠ ー日本語とは何かー	120	1	1・2	1	月2 2B508	江 藤 秀 一	世界の言語のひとつとしての日本語の研究、外国語と日本語との対照などの観点から日本語について論じ、日本語についての理解を深めるとともに、人間の言葉とは何かという問題について考える。また、外国人に対する日本語教育について、学習動機、学習者にとっての日本語、地域での日本語教育などのテーマを取り上げ、日本語教育の抱える課題や日本語教育から見てくる現代社会の様相について考える。	(日日開設) 日本語・日本文化学類学生の履修を認めない。

総合科目Ⅱ

【1学期完結科目】

○1学期：月2

■科目群B 精神、文化、社会、歴史に関わる総合科目

100番台										
整理番号	科目番号	授業科目	受け入上限数	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限 教室	担当教員 (オーガナイザー)	授業概要	備考
Ⅱ-41	1B04 021	社会学への招待：多文化化する時代をどう捉えるか	120	1	1・2	1	月2 1C310	森 直人	対象の点でも手法の面でも多様性を特徴とするように見える社会学は、流動化と多文化が進展する時代をどう捉えるのか、具体的な研究テーマのいくつかを検討することを通じて、日常生活に据えた視座から社会的思考の輪郭をつかむことを目指す。	(社会開設)
Ⅱ-42	1B17 031	経営の科学Ⅰ	120	1	1・2	1	月2 3A202	渡辺 真一郎	ファイナンス（金融工学の基礎となる、金融とファイナンスの学問的「常識」を、いくつかの具体的なトピックに触れつつ、出来るだけ日常的な感覚と捉えられるように努めながら説明する。） 会計学（会計学の導入部分である簿記と、簿記で作成される貸借対照表・損益計算書の読み方・分析方法を解説する。）	(社工開設)
Ⅱ-43	1B20 021	文学と映像作品の中の図書館	120	1	1・2	1	月2 2B412	溝上 智恵子	文学作品や映像メディアに表現された図書館像を通じて、図書館の歴史や現代社会における図書館・図書館員の役割について紹介する。	(知識開設) 知情報・図書館学 類学生の受講は認めない。
Ⅱ-44	1B25 011	デザインと社会Ⅰ	120	1	1・2	1	月2 5C316	野中勝利 鈴木雅和 渡見由孝 蓮橋本剛	デザインに何が出来るのか？社会との関わりについて、専門領域から、デザインの可能性を探る。特に環境デザインの視点から授業を行う。	(芸術開設) 芸術専門学群学生の 受講は認めない。
Ⅱ-45	1B26 031	キャリア・デザインⅣ ～実践ビジネス基礎～	120	1	1・2	1	月2 3A304	吉武博通	担当教員の企業実務経験も活かしながら、社会における企業の役割と経営の仕組み、企業経営を理解する上で必要な基礎知識、社会・経済環境と企業経営の課題、求められる人材像等について講義。受講生はそれを通じて、経営の基礎を理論と実践を結びつけながら理解するとともに、企業のみならずあらゆる組織で求められる問題解決の基礎的な方法論を身につける。キャリアデザインの一助として、専門科目への導入として、本授業を役立ててもらいたい。	(キャリア支援室開設) 2学期（1B26051）と同一内容のため、重複履修は不可。

○1学期：月2

■科目群C 科目群A・Bにまたがる総合科目

100番台										
整理番号	科目番号	授業科目	受け入上限数	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限 教室	担当教員 (オーガナイザー)	授業概要	備考
Ⅱ-46	1C07 011	心の実験室Ⅰ	200	1	1・2	1	月2 2H101	望月 聡	一口に心理学といっても、様々な専門分野がある。本講義では、各分野の研究から身近なわかりやすいトピックを選び、関連した著名な実験や調査、事例などから得られた知見を、研究法もきめて解説する。	(心理開設) 人間学群学生の受講は認めない。
Ⅱ-47	1C08 011	障害と共に生きるⅠ	200	1	1・2	1	月2 2B507	加藤 靖佳	障害科学が蓄積してきた知見と最新の研究を主に医学・生理学・心理学的視点から紹介する。ヒトには個体として生存し、種を保存する目的でいろいろな機能が備わっている。何らかの原因でこれらの本来の機能が果たせなくなるとさまざまな障害が生じてくる。このさまざまな障害の様態とその原因を学ぶことを通じて、人間の生命の原理を探求する。	(障害科学開設) 人間学群学生の受講は認めない。
Ⅱ-48	1C21 051	ヒューマン・ケア科学への招待-1	200	1	1・2	1	月2 総合研究棟D116	大久保 一久 柳 久子	新しい学際的学問領域であるヒューマン・ケア科学について、オムニバス形式でアウトラインを学ぶ。	(医学開設)
Ⅱ-49	1C22 011	性と生殖の看護学	150	1	1・2	1	月2 5C216	江守 陽子	自分の健康や健康問題に対処するための基本的な知識や技術を、人の「性と生殖」に焦点を当てて学習する。すなわち、人の「性と生殖」を身体面、心理面、社会面、行動面から学習することによって性科学として位置づけるとともに、自分の性を自分で管理することができるようになるきっかけとする。	(看護開設) 看護学群学生の履修は認めない。

総合科目Ⅱ

【1学期完結科目】

○1学期：月2

■科目群C 科目群A・Bにまたがる総合科目

100番台

整理番号	科目番号	授業科目	受け 入上 限数	単 位 数	標準 履修 年次	実施 学期	曜 時 限 教 室	担 当 教 員 (オーガナイザー)	授 業 概 要	備 考
Ⅱ-50	1C24 031	勇者の鼓動-未来を創 るスポーツ王国論Ⅰ-	200	1	1・2	1	月2 5C213	松 田 裕 雄	スポーツで自らの価値を創造したり、社会に新しい価値を創造していくことで自分自身も社会も、そしてスポーツも輝かせてきたスペシャリストを勇者（挑戦的トッププロアスリート、プロマネージャー、ビジネスマン）と呼ぶ。ここでは勇者達の世界観に直接触れ、彼らと言葉を交わしていくことで、スポーツの価値と魅力、それを通じた日本の新しい成長可能性について学ぶ。日本はどんなスポーツ王国になることができるのか？自らの中にその未来像を描くことができれば幸いである！！	(体育開設) 特設自由科目「価値を創るスポーツビジネス演習」と併せて履修することが望ましい。
Ⅱ-51	1C24 041	スポーツを変えた発明 (1)	120	1	1・2	1	月2 共A101	徳 山 薫 平	選手の創意工夫は技の「発明」となって後世に伝わっている。例えば、メキシコ五輪の走り高跳び優勝者は背面跳び（Fosbury Flop）の考案者フォスベリー選手であった。1学期は主に技の発明（背面跳び、カーブ、王子サーブなど）について学び、強さが常に工夫に裏打ちされていることを学ぶ。	(体育開設)